

第12回全国和牛能力共進会 島根県推進協議会 設立大会

H31.2.5(火)

島根県推進協議会を代表して、一言ご挨拶を申し上げます。

本日ここに、生産者の皆様をはじめ、多くの関係者のご参集のもと、2022年に開催される第12回 全国和牛能力共進会島根県推進協議会の設立大会がこのように盛大に開催できますことを、厚くお礼申し上げます。

また、皆様方には、平素から島根の畜産振興に、格別のご尽力をいただいております、心より感謝申し上げます。

さて、平成29年9月に宮城県で開催されました第11回全共には、9つ全ての出品区に26頭を出品し、4つの区で優等賞という成績でありました。

一方で、全ての区で優等賞を獲る、という目標には届かなかったため、大会の終了後、出品対策本部において、検証作業をすすめてまいりました。

その結果を踏まえ、次回の鹿児島全共に向けて県内の生産者と関係者が一丸となって、出品対策に取り組める、体制の強化が必要と判断し、本日、推進協議会を設立することとなりました。

これまで、昨年3月に出品対策本部を立ち上げて以降、各地区のご意見もいただきながら、次回の全共の出品対策に着手し、優秀な候補牛を多数造成するための取組みなどを戦略的に進めております。

本日、推進協議会を設立し、いよいよ本格的な出品対策がスタートしてまいります。全共は、しまね和牛の全国へのPRはもちろんのこと、担い手の確保にも寄与する大切な大会であります。

今後は、鹿児島全共で優秀な成績を獲得し、しまね和牛の名声を高め、さらなる畜産振興につながりますように、皆様方と一緒に全力で出品対策に取り組んでまいりますので、一層のご協力をお願い申し上げます。

終わりに、設立大会にご参集いただきました皆様方のますますのご発展とご健勝をご祈念申し上げまして、ご挨拶と致します。